

機械学習によるビッグデータの 状態変化検知（アノマリー検知） と予兆監視ソリューション



オペレーショナルデータマネジメント アンド アナリティクス

FUJITSU Business Application Operational Data Management & Analytics
予兆監視モデル

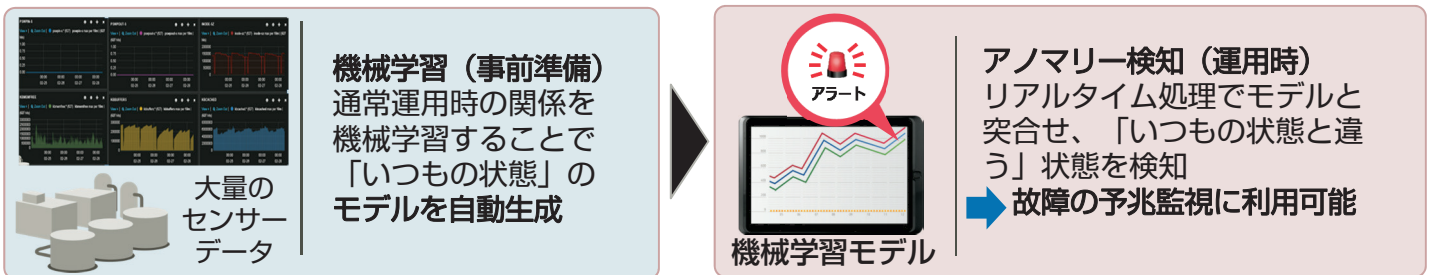
新商品

先進技術

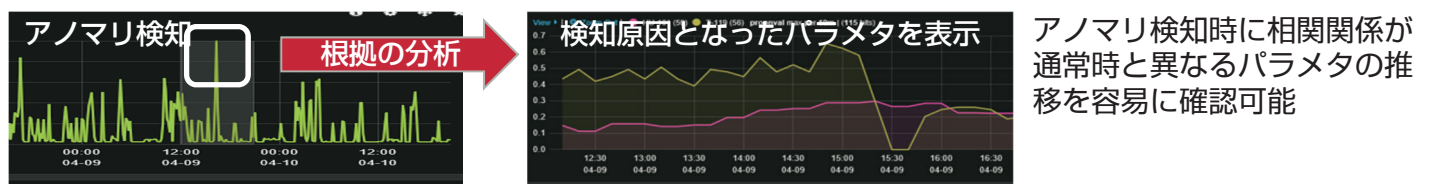
お客様のメリット

- 工場設備やプラント等の大量のセンサーの情報を機械学習し、故障の予兆を早期に検知
 - 製造ライン等の突発的な停止を未然に回避し、業務継続に貢献
 - 新たな事象をシステムがリアルタイムに機械学習するため、閾値の再設定や高度な分析ノウハウが不要
- 従来、異常の検知は閾値やルール設定により行われてきましたが、システムが多様化し解析対象が膨大かつ複雑化した現在においては、人間では見るべきパラメタが多く関係性を把握できなくなってきました。本ソリューションでは、正常時の稼働データを機械学習し「いつもと違う状態」を自動的に検知することで、高度な分析ノウハウを必要とせず異常や故障に繋がる状態の変化（予兆）を高精度かつリアルタイムに捉えることができます。

利用 機械学習 + リアルタイム予兆監視

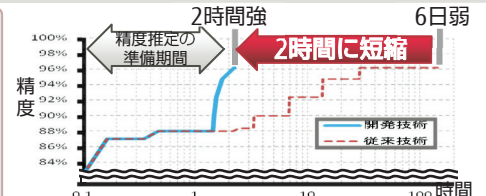
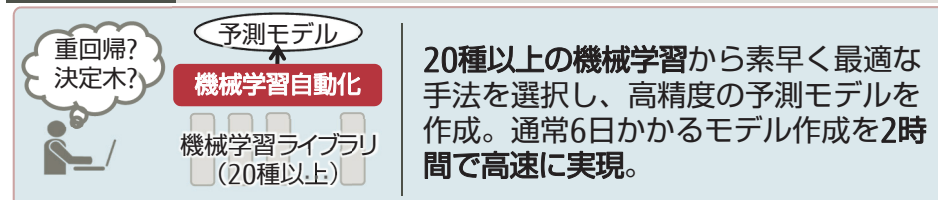


特徴 異常の検知根拠を分析可能



先進技術 機械学習自動化技術: 特定センサーの異常予兆をより高い精度で検出

特許出願済



※本資料中、**特許出願済** 表示箇所については特許出願済の技術を含みます。

商品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン（総合窓口） 0120-933-200 受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
 富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com/>
 詳細はこちら <http://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/intelligent-data-services/ba/product/operational-data-management-and-analytics/>